

第1回 標準的なバス情報フォーマット (GTFS-JP) データ作成講習会

R6年度

長野県では、過年度より公共交通利用者の利便性向上を図る目的で「標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)」形式のデータ整備およびオープンデータ化に取り組んでおります。

今年度の事業では、交通事業者・市町村等が「標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)」によるデータ整備・オープンデータ化を進めるに当たり必要となる知識、ソフトウェア操作手順を習得するための講習会とそのサポートを実施します。

講習会は全2回を予定しており、1回目の今回はExcelベースの「見える化共通入力フォーマット」を用いて、標準的なバス情報フォーマット形式(GTFS-JP)のデータを作成する方法を取得する内容となります。その後、各市町村や事業者でデータ作成およびオープンデータ化に取り組んでいたが、年明けに予定している2回目の講習会では、1回目の講習内容を簡単に振り返るとともに、参加者が講師の待機している会場にてデータの完成をめざす形となります。

参加のご検討をよろしくお願い致します。 ※長野会場・松本会場では同内容の講習となります。

長野
会場

11/25 月 13:00~16:30 (12:30開場)

JA長野県ビル12階C会議室 長野県長野市北石堂町1177-3
(長野駅 徒歩10分)

松本
会場

11/26 火 13:00~16:30 (12:30開場)

松本市歯科医師会館 3F 松本市深志2-3-21 (松本駅より徒歩10分)
※松本市駅前会館と同じ建物

申込方法

申込フォームから ※ 11/18(月)〆切

参加方法

現地参加のみ(ノートPC持参)



Google
フォームが
開きます

<https://forms.gle/QDKFwxxSDExN4RY49>

プログラム

主催者挨拶	5分
【座学】データ作成の意義とデータ活用について	40分
【演習】見える化共通入力フォーマット 入力演習	140分
【案内】今後のサポート体制および事業の進め方について	5分
質疑応答	10分

※適宜休憩を挟みます。
※プログラムは当日の進行状況により変更の可能性がございます。

注意事項等

- ・申込者多数の場合は、各組織1名の参加に制限をさせていただく場合がございます。
- ・講習会当日は、「見える化共通入力フォーマット」が動作するノートPC(※)をご持参下さい。
※OSがWindowsであること(macはNG)
※Microsoft Excel2013以降がインストールされ、マクロ機能が動作すること
上記以外の表計算ソフトはマクロが正しく動作をしません。別のPCをご用意ください。
- ・申込時等にお預かりする個人情報は、本事業の実施以外の目的で利用いたしません。

主催

長野県 企画振興部
交通政策局 交通政策課

<問い合わせ先>

令和6年度 GTFS-JP作成講習会開催等支援業務事務局
nagano_gtfs_r6@modip.jp (担当: 諸星)